

茅ヶ崎市長選挙は自主投票で対応

2022年10月17日

日本共産党湘南地区委員会委員長 岡崎 裕

日本共産党茅ヶ崎市委員会委員長 中野幸雄

茅ヶ崎市長選挙が10月23日(日)告示、30日(日)投票で行われます。

佐藤光市長は、この4年間、茅ヶ崎の財政状況は危機的な状況にあると喧伝し、市民活動等への補助金を廃止・削減してきました。そして、補助金削減の成果を誇り、今後もこの方針を継続していく方針を掲げています。一方、官民連携の名の下に道の駅等の大型開発事業に民間事業者を参入させる姿勢も際立っています。このように佐藤市政は自民党政治を茅ヶ崎で全面的に展開するものに他なりません。私たちは、茅ヶ崎市政を市民の手に取り戻すために佐藤市政からの転換が必要と確信しています。

日本共産党は、この間、市政の転換へ野党統一候補の擁立を他の立憲野党の皆さんと探求してきました。しかしながら、今市長選に立憲野党の中から市長候補を擁立することを断念せざるを得ないとの結論にいたりました。佐藤市政からの転換を求める多くの市民の皆さんの期待に応えられないことは、私たちとしても大変残念な思いです。

今回の市長選には、現職の佐藤市長の他に、現職の市議員の方等複数の方が名乗りを上げていますが、現職市議の方は現市長の予算、決算に賛成してきており、現時点ではいずれも市民本位の市政への転換を託すに足る方ではないと考えています。したがって、日本共産党は自主投票とします。今回の市長選の結果がどのようなものになろうとも引き続き、市民本位の市政への転換を求める多くの市民のみなさんとともに、市民が主人公の立場で共同できる他会派及び諸団体の方々と力を合わせ、市民のみなさんの多様で切実な要求の実現に市議会内外で取り組んでいく決意です。

以 上